

# 名古屋Kクリニックの脱毛症治療のご紹介

医療法人社団 名古屋Kクリニック

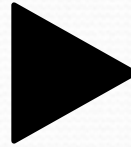
# 目次

- 1.当クリニックの治療の特色
- 2.治療法のご案内(1)(サプリメントと薬剤による治療)
- 3.治療法のご案内(2)(青色光線療法)
- 4.治療法のご案内(3)(高気圧・低周波治療)
5. 治療法のご案内(4)  
(育毛ローション・シャンプー・美肌ジェルなど)
- 5.院長からのメッセージ
- 6.院長の紹介

# 1. 当クリニックの治療の特色



治療前



治療5ヵ月後

この写真は、従来の皮膚科治療で効果がなかった25歳男性の全頭脱毛症の患者様の当クリニックでの治療効果を示しています。

当クリニックの治療は、従来の皮膚科における治療とは異なり、毛根で育毛物質**インスリン様成長因子-1**を増やすという、全く新しい効果的な治療です。この新しい治療で、**いろいろな脱毛症の患者様の90%以上に治療効果が認められています。この治療法は特許として認定されています。**

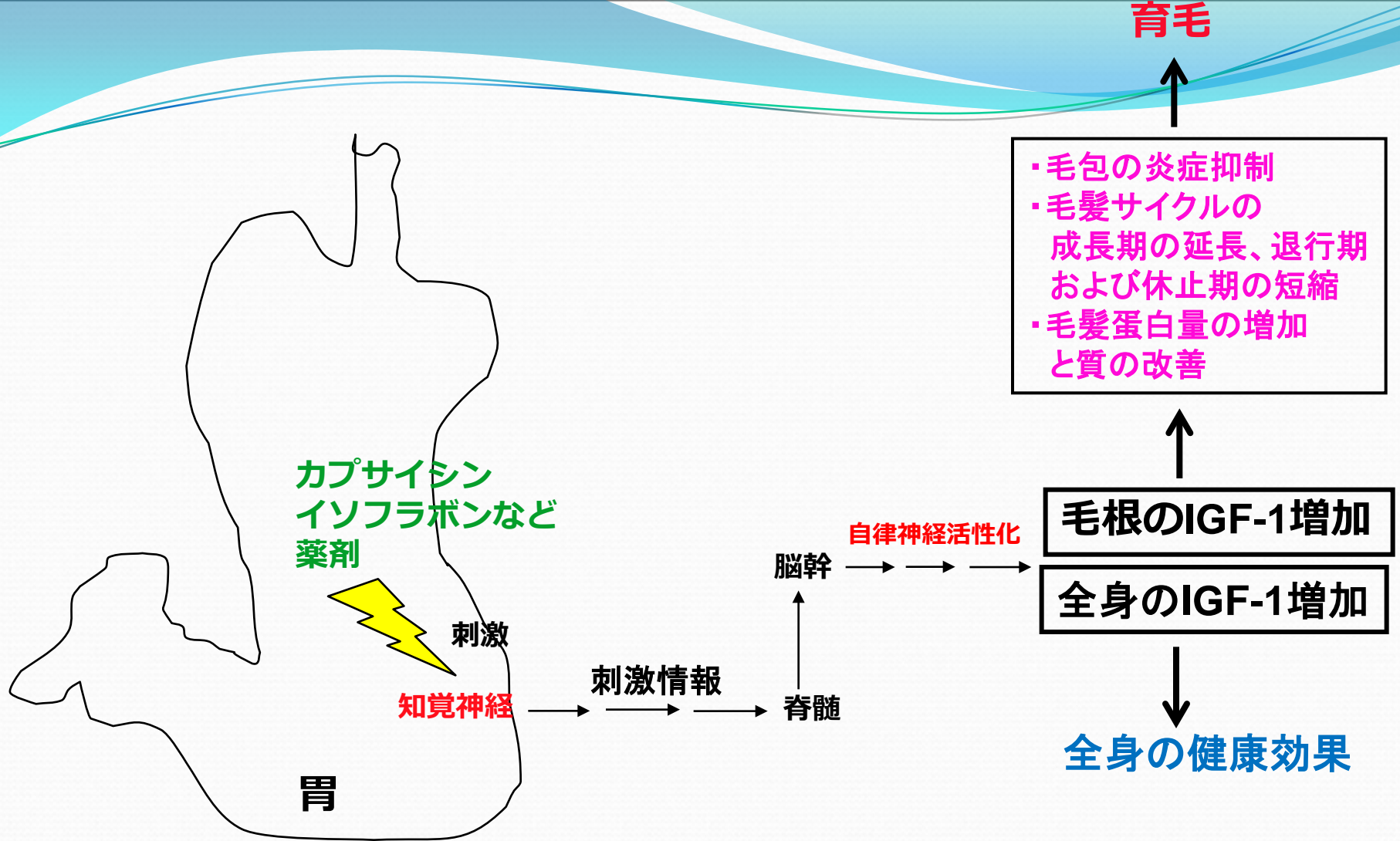




## 2. 治療法のご案内(1)

### (サプリメントと薬剤による治療)

- 当クリニックの治療は、毛根を含む全身で、**育毛物質であるインスリン様成長因子-1 (IGF-1)**を増やします。
- IGF-1を増やすために、カプサイシンとイソフラボンを中心とした**サプリメントと薬剤**を服用して頂きます。これらの成分が、胃の知覚神経を刺激して、全身のIGF-1を増やします(次ページの図参照)。
- IGF-1が増えると、育毛だけでなく、**髪の毛の質もよくなり、コシやツヤがでてきます。また、IGF-1の持つ全身の健康効果も期待できます。**
- **サプリメントや薬剤には、副作用はありません。**ただ、カプサイシンは、唐辛子の辛味成分なので、空腹時に服用すると、胃が熱く感じたり、また胃の痛みなどの刺激症状がでることがあります。そのため、**カプサイシンは、必ず食事の直後に服用して下さい。また、食事がとれない時は、カプサイシンの摂取はお控え下さい。**胃の刺激症状があっても、胃が荒れることはありません。
- 当クリニックのサプリメントや薬剤は、他の薬との飲み合わせに問題はありません。



胃の知覚神経刺激による育毛と健康効果発現のメカニズム



### 3. 治療法のご案内(2)

#### (青色光線療法)

- 当クリニックの院長が、世界で初めて青色光の照射が、体内の**インスリン様成長因子-1 (IGF-1)**を増やすことを見出しました。
- 当クリニックが独自に開発した青色光照射器(写真1)で、頭部と顔に青色光を照射します。一回が20分の照射になります。外来診察以外の時でも、光線治療のみを受けられます(要予約)。必要に応じて、当クリニックで開発した外用育毛剤を塗布して、青色光線療法を行います。
- 遠くからお越しの患者様には、ご自宅で就寝中に、顔に照射できる青色光照射器もあります(写真2)。



写真1



写真2

# 男性型脱毛症治療における青色光照射の育毛効果

治療前



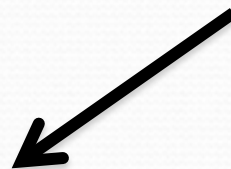
治療1年4ヶ月後



治療1年6ヶ月後



治療1年7ヶ月後



青色光照射  
6回/月後





## 4. 治療法のご案内(3)

### (高気圧・低周波治療)

- 水深3mの気圧である**1.3気圧の下では、体内のIGF-1が増加し、また、音の中でも、低い音、すなわち低周波は、体に作用させるとIGF-1が増加します。**
- 当クリニックでは、これらの事実を、育毛治療に応用しています。1.3気圧に設定された高気圧カプセル内に入ってもらい、同時に、低周波と青色光を体に60分間作用させます。
- この治療で、育毛効果が認められた女性の男性型脱毛症の患者様の写真を次ページに示します。
- 高気圧・低周波環境は、胎児の環境に相当します。子宮内の羊水中で、母親の心臓の低い音を聞くことにより、IGF-1が増え、胎児は守られています。赤ちゃんの機嫌が悪い時に、母親の心臓の音を聞かせるとIGF-1が増え、鎮静されるのです。
- 毎週1回治療をお受けになると効果的です(要予約)。





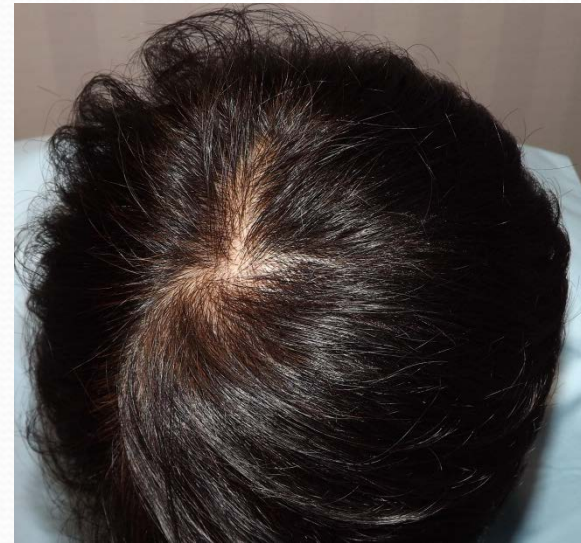
## 50代、女性、女性の男性型脱毛症



治療前



サプリメント  
高気圧・低周波治療  
月6回(2ヶ月)



サプリメント  
高気圧・低周波治療が  
月1回に減少

## 5. 治療法のご案内(4)

### (育毛ローション・シャンプー・美肌ジェルなど)

- 当クリニックが独自に開発した外用剤として、以下の製品がご利用になれます。
- 頭皮のIGF-1を増やす唾液中の成分、海藻成分、大豆イソフラボンなどを配合した育毛ローション
- 市販のシャンプーとは異なり、頭皮と髪を傷つけない石鹼シャンプー・トリートメント
- 肌のIGF-1を増やし、しわ・たるみを改善し、またアトピー性皮膚炎にも効果があるイージア・クリーム
- 気になる脱毛部分に塗布するカプサイシンクリーム

40代、女性

治療前



肌のIGF-1が増えると  
シミが薄くなり、クスマが  
改善されます。

治療3か月後





## 6. 院長からのメッセージ

成長因子であるIGF-1は、育毛のみならず、健康維持やアンチエイジングに欠かせません。

私の研究で、世界で初めて安全にIGF-1を増やす方法を発見しました。

この発見をもとに構築した独自の治療理論(**IGF-1理論**)に基づき、育毛をはじめとするアンチエイジング治療を展開し、従来の治療で効果がなかった皆様の脱毛症の改善に貢献します。



## 7. 院長プロフィール

### 岡嶋 研二(おかじま けんじ)

医療法人社団 名古屋Kクリニック理事長

1978年、熊本大学医学部卒業、1982年、熊本大学大学院医学研究科修了(医学博士)。その後、熊本大学医学部第二内科(現・血液内科)、およびその関連病院で内科臨床に従事。1991年より、ウイーン大学医学部へ留学。2005年に名古屋市立大学大学院医学研究科教授に就任。この間、国際血栓止血学会の科学研究分科会副委員長、急性呼吸促迫症候群(ARDS)診療ガイドライン作成委員などを歴任。2012年に自らの医学研究成果を社会に還元すべく、脱毛症治療専門の名古屋Kクリニックを開院。独自の新しい治療理論で、これまでに難治であった脱毛症に対して、効果的な治療を行っている。著書に、“髪がみるみる生える、ふえる、きれいになる25の習慣”(主婦の友社)、“血液学の研究グループが偶然見つけた髪を再び生やす新理論”(現代書林)、“薄毛の食卓”(マガジンハウス)など多数。

